



日本キリスト教団高田教会 月報

創立記念日 1891年7月6日 教会が生まれて今年で129年!

2020年度標語

「キリストは教会の頭、教会はキリストの体」

〒943-0838 新潟県上越市大手町5-4

電話 & F A X (025) 523-7009

牧師 成田 顕靖

教会ホームページ <http://uccj-takada.jimdo.com/>

教会メールアドレス takada-hymn@oregano.ocn.ne.jp

2020年7月 主日共同礼拝・分散礼拝式文

教会暦と主日聖書日課

- 7月5日(日) 聖霊降臨節第6主日 三位一体節第5主日
(詩 編)126編1～6節b(「主がシオンの」から)((旧)971頁)
(旧約日課)ヨ ナ 書 4章1～11節((旧)1447頁)
(使徒日課)エフェソの信徒への手紙 2章11～22節((新)354頁)
(福音日課)ヨハネによる福音書 4章27～42節((新)170頁)
- 7月12日(日) 聖霊降臨節第7主日 三位一体節第6主日
(詩 編)49編13～21節 ((旧)882頁)
(旧約日課)ホ セ ア 書 14章2～8節((旧)1420頁)
(使徒日課)使徒言行録 9章36～43節((新)231頁)
(福音日課)ヨハネによる福音書 4章43～54節((新)171頁)
- 7月19日(日) 聖霊降臨節第8主日 三位一体節第7主日
(詩 編)96編7～13節 ((旧)934頁)
(旧約日課)ミ カ 書 7章14～20節((旧)1458頁)
(使徒日課)使徒言行録 24章10～21節((新)262頁)
(福音日課)ヨハネによる福音書 5章19～36節((新)172頁)
- 7月26日(日) 聖霊降臨節第9主日 三位一体節第8主日
(詩 編)54編3～9節 ((旧)887頁)
(旧約日課)イ ザ ヤ 書 43章1～13節((旧)1130頁)
(使徒日課)使徒言行録 27章33～44節((新)269頁)
(福音日課)ヨハネによる福音書 6章16～21節((新)174頁)

《 主日公同礼拝・分散礼拝 》

#分散礼拝において一人で祈りをささげる場合は、司式・会衆の全文を一人で唱える。

黙 禱

懺悔と赦しの祈り

司式 神の御前に自らの身を低くし、自らを省み、共に罪の赦しを祈りましょう。

一同 憐れみ深い父なる神よ、私たちは、してはならないことをし、しなければならぬことをせず、思いと、言葉と、行いによって、多くの罪を犯しています。どうか罪深い私たちをお赦し下さい。新しい命に歩み、御心に従い、み栄えを現すことができますように。救い主イエス・キリストによってお願い致します。アーメン。

司式 主よ、私たちの口を開いて下さい。

会衆 私たちは、主の誉れを現します。

司式 父・子・聖霊の神にみ栄えあれ。

会衆 初めも今も、世々に限りなく、アーメン

司式 主をほめ讃えましょう。

会衆 主の御名を讃えます。

詩編第95編

司式 主に向かって喜び歌おう。救いの岩に向かって喜びの叫びをあげよう。

会衆 御前に進み、感謝をささげ、楽の音に合わせて喜びの叫びをあげよう。

司式 主は大いなる神。すべての神を超えて大いなる王。

会衆 深い地の底も御手の内にあり、山々の頂も主のもの。

司式 海も主のもの、それを造られたのは主。陸もまた、御手によって形づくられた。

会衆 わたしたちを造られた方、主の御前にひざまずこう。共にひれ伏し、伏し拝もう。

司式 主はわたしたちの神、わたしたちは主の民。

会衆 主に養われる群れ、御手の内にある羊。

司式 今日こそ、主の声に聞き従わなければならない。

会衆 「あの日、荒れ野のメリバやマサでしたように、心を頑くしてはならない。

司式 あのとて、あなたたちの先祖はわたしを試みた。わたしの業を見ながら、なおわたしを試した。

会衆 四十年の間、わたしはその世代をいとい、心の迷う民と呼んだ。彼らはわたしの道を知ろうとしなかった。

司式 わたしは怒り、

会衆 彼らをわたしの憩いの地に入れないと誓った。」

司式 父・子・聖霊の神にみ栄えあれ。

会衆 初めも今も、世々に限りなく、アーメン

(日本聖書協会『聖書 新共同訳』より引用)

詩 編(頌栄付)

- #ここで主日聖書日課に定められた詩編を唱える。
- #会堂での主日共同礼拝では週報に記載の交読詩編を唱える。
- #家庭での分散礼拝において複数名で礼拝をする場合は、新共同訳聖書に記載の詩編を司式者と会衆で1節ずつ交互に唱える。詩編の終わりに頌栄を唱える。

司式 父・子・聖霊の神にみ栄えあれ。

会衆 初めも今も、世々に限りなく、アーメン

旧約日課朗読

- #主日聖書日課に定められた旧約日課を朗読する。

ザカリアの讃歌 (ルカによる福音書 1章68~79節)

司式 ほめたたえよ、イスラエルの神である主を。主はその民を訪れて解放し、

会衆 我らのために救いの角を、僕ダビデの家から起こされた。

司式 昔から聖なる預言者たちの口を通して語られたとおりに。それは我らの敵、すべて我らをも憎む者の手からの救い。

会衆 主は我らの先祖を憐れみ、その聖なる契約を覚えていてくださる。

司式 これは我らの父アブラハムに立てられた救い。こうして我らは、敵の手から救われ、

会衆 恐れなく主に仕える、生涯、主の御前に清く正しく。

司式 幼子よ、お前はいと高き方の預言者と呼ばれる。主に先立って行き、その道を整え、

会衆 主の民に罪の赦しによる救いを知らせるからである。

司式 これは我らの神の憐れみの心による。この憐れみによって、高い所からあけぼのの光が我らを訪れ、

会衆 暗闇と死の陰に座している者たちを照らし、我らの歩みを平和の道に導く。

司式 父・子・聖霊の神にみ栄えあれ。

会衆 初めも今も、世々に限りなく、アーメン

(日本聖書協会『聖書 新共同訳』より引用)

使徒日課朗読

- #主日聖書日課に定められた使徒日課を朗読する。

讃美の歌

司式 神よ、あなたを讃美し、主よ、あなたを讃える。

会衆 永遠の父よ、造られたものは皆あなたを讃える。

司式 み使いと天の力あるもの皆、主に向かい、ケルビムとセラフィムも絶え間なく讃美をうた歌う。

会衆 聖なるかな、聖なるかな、聖なるかな、万軍の神なる主、主の栄光は天地に満つ、と。

司式 栄光ある使徒の組、誉れある預言者の群れ、白い衣の殉教者の隊、主をほめ讃える。

会衆 世界に広がる聖なる教会もあなたをたたえる。尊厳限りない父を。

司式 あがむべきまことの独り子、執り成し主、導き主なる聖霊を。

会衆 キリストよ、あなたは栄光の王、永遠にいます神の御子。

司式 私たちに自由を与えるため、人となられた時、おとめの胎もいとわれなかった。

会衆 主は死の苦しみに勝ち、信じる者に天国の門を開かれた。

司式 主は栄光のうちに神の右に座し、審き主として来られることを信じる。

一同 主よ、来て、助けて下さい。尊い血で贖われたあなたの民を。聖徒たちと共に、永遠の栄光にあずからせて下さい。アーメン

福音日課朗読

#主日聖書日課に定められた福音日課を朗読する。

説教 (※家庭での分散礼拝では5分程目を閉じ、呼吸を静かに整えて沈黙します)

信仰告白 使徒信条

一同 我は天地の造り主、全能の父なる神を信ず。我はその独り子、我らの主、イエス・キリストを信ず。主は聖霊によりてやどり、処女マリヤより生れ、ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、十字架につけられ、死にて葬られ、陰府にくだり、三日目に死人のうちよりよみがへり、天に昇り、全能の父なる神の右に坐したまへり、かしこより来りて、生ける者と死ねる者とを審きたまはん。我は聖霊を信ず、聖なる公同の教会、聖徒の交はり、罪の赦し、身体のよみがへり、永遠の生命を信ず。アーメン。

新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り

司式 慈しみ深い神よ、新型コロナウイルスの感染拡大によって、今、大きな困難の中にある世界を顧みて下さい。病に苦しむ人に必要な医療が施され、感染の終息に向けて取り組むすべての人、医療従事者、病者に寄り添う人の健康が守られますように。亡くなった人が永遠の御国に迎え入れられ、尽きることのない安らぎに満たされますように。不安と混乱に直面しているすべての人に、支援の手が差し伸べられますように。希望の源である神よ、私たちが感染拡大を防ぐための犠牲を惜しまず、世界のすべての人と助け合って、この危機を乗り越えることができるようお導き下さい。私たちの主イエス・キリストの御名によって祈ります。

会衆 アーメン

執り成しの祈り

司式 神よ、キリストの教会を強めて、御子の御業を行わせて下さい。すべての教職と信徒を導き、御名を呼ぶ者を主の真理と愛のうちに一致させ、日々主の栄光をこの世に現す者とならせて下さい。神よ、すべての国の人々に知恵を与えて正義と平和の道に導いて下さい。互いに尊敬する心を与え、共にすべての人の幸いを求めさせて下さい。神よ、私たちと家族、すべての友人と隣人に恵みを与え、共に主を知り、主に仕え、互いに愛することができるようにして下さい。神よ、悩む人、悲しむ人、病気の人、貧しい人、その他災いの中にある人々を顧み、御力を与えて、勇気と希望を増し加え、主の救いの喜びに導いて下さい。神よ、世を去ったすべての人を顧み、彼らの上に主の愛の御旨を成し遂げて下さい。私たちは、世々に主の証し人たちに与えられた主の恵みのゆえに、御名をたたえます。どうか、私たちも彼らとの交わりを保ち、共に御国の栄光に与らせて下さい。これらの祈りを御子イエス・キリストの御名によってお願い致します。

会衆 アーメン

献 金

#感謝と献身のしるしとして献金する。

#家庭での分散礼拝においては所定の主日礼拝献金袋に献金する。献金は各自保管し、後日にまとめて教会に持参する。

奉献の祈り

一同 めぐ ゆた かみ かんしや よろこ いま そな もの ささき
恵み豊かな神よ。感謝と喜びをもって、今、この供え物をお献げいたします。また、
あわせて、わたしのぜんしんぜんれい ささき
私たちの全身全霊をお献げいたします。どうか、私たちの日々の生活によ
って、てん ちち
天の父であるあなたがあがめられますように。主イエス・キリストの御名によ
って祈ります。アーメン。

#会堂での主日公同礼拝で聖餐が執行される場合は6面に移る。

主の祈り

一同 てん われ ちち ねが み な
天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。
みくに きた
御国を来らせたまえ。みこころの天になるごとく地にもなさせたまえ。
われ にちよう かくて きよう あた
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
われ つみ
我らに罪をおかすものを 我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。
われ
我らをこころみにあわせず、あくよりすく いた
国とちからと栄えとは 限りなく汝のものなればなり。アーメン。

アロンの祝福（民数記 6章24～26節）

司式 ねが しゅ
願わくは主があなたを祝福し、あなたをまもられるように。
ねが しゅ み かお
願わくは主が御顔をもってあなたを照らし、あなたをめぐまれるように。
ねが しゅ み かお む
願わくは主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を賜るように。
ちち こ
父と子と聖霊の御名によって。

会衆 アーメン

（日本聖書協会『聖書 口語訳』より引用）

黙 禱

#会堂での主日共同礼拝で聖餐が執行される場合は以下の式文を用いる。

聖 餐

スルスム・コルダ

司式 主は皆さんと共に。
会衆 また、あなたと共に。
司式 心を神に。
会衆 主に心を献げます。
司式 主なる神に感謝しましょう。
会衆 感謝と賛美は私たちの務めです。

感謝聖別祷

司式 聖なる御心を成就し、私たちの救いを成し遂げるために、私たちの主イエス・キリストは苦しみを受ける前日、パンを取り（#パンを取る）、感謝し（#パンを奉持する）、これを裂き（#パンを裂く）、弟子たちに与えて言われました。「取って食べなさい。これはあなたがたのために与える私のからだである。私の記念のため、これを行いなさい」（#パンを置く）。
食事の後、杯をも同じようにして言われました（#杯を奉持する）。「取って飲みなさい。これは罪の赦しのため、あなたがたと多くの人のために流す私の血における新しい契約である。私の記念のため、これを行いなさい」（#杯を置く）。
主なる全能の神よ。キリストの苦しみと死と、栄光の復活と、昇天、また再臨の御約束を思い、あなたに感謝をささげます。私たちはあなたのみ前に立ち、御子の命じられた記念のわざを行います。
父なる神よ。あなた御自身が聖霊によってこれらのパンとぶどう酒を聖別して下さい（#パンと杯の上で十字を切る）。これを受ける者が一つとなり、信仰を堅くし、御言と聖霊に満たされ、御子イエス・キリストによって、あなたを讃美するに至るよう導いて下さい。
聖なる賜物を受ける私たちが、天の祝福と恵みに満たされ、罪の赦しを受け、体も心も清められ、主に喜ばれるすべての聖徒と共に、天の祝宴にあずかるに至るよう導いて下さい。
すべての栄光と讃美が、教会において、キリストにより、聖霊と共におられるあなたに、世々限りなくありますように。

会衆 アーメン

主の祈り

司式 主イエス・キリストが教えて下さった主の祈りを祈りましょう。
一同 天にまします我らの父よ、願わくは御名をあがめさせたまえ。
御国を来らせたまえ。みこころの天になるごとく地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかすものを、我らがゆるすごとく、我らの罪をもゆるしたまえ。
我らをこころみにあわせず、悪より救い出されたまえ。
国とちからと栄えとは、限りなく汝のものなればなり。アーメン。

陪 餐

#司式者は各々に次のように言い、陪餐者は「アーメン」と言って食する。

司式 あなたに永遠の命を与える主イエス・キリストのからだ。

陪餐者 アーメン

司式 あなたに罪の赦しを与える主イエス・キリストの血。

陪餐者 アーメン

#陪餐后、司式者は手を挙げて陪餐者を祝福する。

司式 私たちの主イエス・キリストのからだとその貴い血とは、信仰によって、あなた方を強め、守り、永遠の命に至らせて下さいます。

会衆 アーメン

#会衆は会衆席に戻り、着席する。

#残ったパンとぶどう酒はその場で慎んで飲食してしまう。その後、祭具を片付け覆いを掛け、陪餐讃美後に感謝の祈りを唱える。

感謝の祈り

司式 祈りましょう。

全能の神よ。私たちを御子イエス・キリストの体と血によって養って下さったことを感謝いたします。あなたは、これによって私たちに対する愛と恵みを示し、私たちがキリストの体の肢であり、御国の世嗣であることを確かにして下さいました。今、イエス・キリストを通して、自分の体を生きた聖なる供え物として献げます。どうか、聖霊を注いで私たちをこの世に遣わし、御心に適うことを行わせて下さい。あなたと聖霊と共にただひとりの神であり、永遠に生きて治められる御子イエス・キリストによって祈ります。

会衆 アーメン

祝 福

司式 願わくは主があなたを祝福し、あなたを守られるように。

願わくは主が御顔をもってあなたを照らし、あなたを恵まれるように。

願わくは主が御顔をあなたに向け、あなたに平安を賜るように。

父と子と聖霊の御名によって。

会衆 アーメン

黙 祷

(参考資料 日本聖公会「朝の礼拝」『日本聖公会祈禱書』日本聖公会管区事務所、1991年 2020年4月3日日本カトリック司教協議会認可「新型コロナウイルス感染症に苦しむ世界のための祈り」カトリック中央協議会公式サイトより)

